

## はじめに

著者	小西 潤子
雑誌名	技を媒介とした学びに熱中する子どもの育成プログラム ; 2010
ページ	1-1
発行年	2010-03-31
出版者	静岡大学教育学部
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10297/7172">http://hdl.handle.net/10297/7172</a>

## はじめに

プロジェクト代表 小西 潤子

静岡大学教育学部では、将来教員となる教員養成課程の学生の質的向上につながる教育改革の一環として、平成18年度よりプロジェクト研究「技を媒介とした学びに熱中する子どもの育成プログラム」（略称：技プロ）を立ち上げています。その前倒しとして事業実施された平成17年度以来、関係教科の教員有志からなるプロジェクトチームは調査研究と教育実践を積み重ねてきました。その大きな特徴の1つが、学内での研究教育を学外に持ち出すことにあります。フィールドは、身近な地域や学校はもとよりモンゴル、スウェーデンと国境を越えています。内容としては、子どもへの基礎・基本と技能の定着をめざした斬新な教材作りから、地域の学校や公共施設との連携事業、教科横断的な教材開発や音楽における技の発見と習得など多彩なものが含まれます。

今年度の技プロは昨年度に引き続き、全学の「多角的社会連携による自己発見教育の推進事業」に組み込まれるかたちで展開しました。同事業の全体計画には、各学部が展開してきたフィールド教育を大学教育センターのコーディネートにより、全学部全学生に開放すること、文系と理系の学生が専門外の分野で学ぶことができるようにすることなどが盛り込まれています。

本報告書を編集するにあたって、教員有志から提出された報告をもとに「ものづくり」「学校」「地域」をキーワードにしてカテゴリー分類しました。異なる専門分野の方々や学校や地域で活動されているさまざまな立場の方々にも、なるべくわかりやすく説明を心がけたつもりです。皆様からの忌憚のないご意見を賜り、教員有志一同、今後の発展に向けて努力を重ねていきたいと考えております。末筆ながら、本プロジェクトにご協力をいただいた皆様方に心から感謝するとともに、引き続きご支援をどうぞよろしくお願いいたします。